TOSHIBA
Leading Innovation >>>

dynabook アシストシート

＊Qosmioシリーズ、dynabookシリーズ

デスクトップ画面とパソコンの終了

デスクトップ画面

アイコン
ファイルやアプリケーションなどを絵で表したものです。ダブルクリックで起動します。

ダブルクリックとは
タッチパッドやマウスの左ボタンをすばやく2回押すこと

ポインタ
タッチパッドやマウスで操作する位置を示します。パソコンが作業している間は（輪）の形になります。

サイドバー
ガジェット・dynabookランチャーを表示します。『準備しよう』を参照してください。

（表示例）

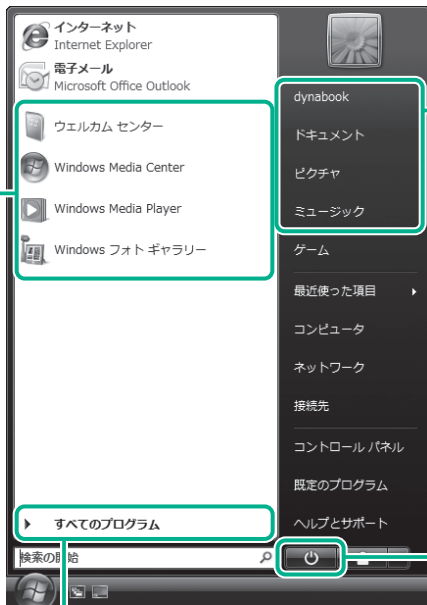
タスクバー
起動中のアプリケーションをボタン状に表示します。クリックで切り替えます。

通知領域
メモリカードの挿入やネットワークの接続など、パソコンの状態を示します。

IME（アイエムイー）ツールバー
文字の入力方式を選択できます。

［スタート］メニュー

クリックすると下の画面が表示されます。

（表示例）

保存したファイルなどを開くときにクリックします。

クリックとは
タッチパッドやマウスの左ボタンを1回押すこと

パソコンの終了

パソコンの使用を中断するときにクリックし、パソコンをスリープにします。
スリープ機能の詳細については、『準備しよう』を参照してください。

数日以上パソコンを使わないときは、電源を切ってください。
電源を切る方法は、『準備しよう』を参照してください。

アプリケーションを起動するときにクリックします。

最近使ったアプリケーションが表示されます。

文字の入力と削除

入力する文字を切り替える

半／全キーを押す

押すごとにIMEツールバーが直接入力と日本語入力に切り替わります。

直接入力

キーボード刻印のアルファベットを入力

日本語入力

キーボードからの入力を日本語に変換

（表示例）

文字を入力する

1. **読み（例：HANA）を入力する**
2. **SPACE（スペース）キーを押す**

   漢字に変換されます。

1度で目的の漢字に変換されなかった場合は、もう1度SPACEキーを押すと候補の一覧が表示されます。SPACEまたは↑↓キーで選択してください。

3. **ENTER（エンター）キーを押す**

■記号の入力

記号のなかには読みを入力してSPACEキーを押すと変換できるものもあります。

記号	読み
～	から
○◎●	まる
■◆◇	しかく
☆★	ほし
※	こめ
↑↓←→	やじるし
【】《》『』	かっこ

記号	読み
〒	ゆうびん
々 〃	おなじ
ヶ	け
×	ばつ／かける
÷	わる
①②③	いち、に、さん
Ⅰ Ⅱ Ⅲ	いち、に、さん

文字を削除する

【カーソルの左側の文字を削除するとき】

BACKSPACE（バックスペース）キーを押す

【カーソルの右側の文字を削除するとき】

DEL（デリート）キーを押す

詳しい操作は…

文字の入力やインターネット、メールの使いかたなどの基本操作は、「パソコンで見るマニュアル」で紹介しています。

デスクトップ上の［おたすけナビ］（おたすけナビ）をダブルクリック

→［パソコンで学ぶ］ボタンをクリック

ローマ字入力一覧表

あ	い	う	え	お	
a	i	u	e	o	
か	き	く	け	こ	
ka	ki	ku	ke	ko	
さ	し	す	せ	そ	
sa	si	su	se	so	
た	ち	つ	て	と	
ta	ti	tu	te	to	
な	に	ぬ	ね	の	
na	ni	nu	ne	no	
は	ひ	ふ	へ	ほ	
ha	hi	hu	he	ho	
ま	み	む	め	も	
ma	mi	mu	me	mo	
や		ゆ		よ	
ya		yu		yo	
ら	り	る	れ	ろ	
ra	ri	ru	re	ro	
わ	ゐ	ヴ	ゑ	を	ん
wa	wi[※1]	vu[※1]	we[※1]	wo	nn／n[※2]

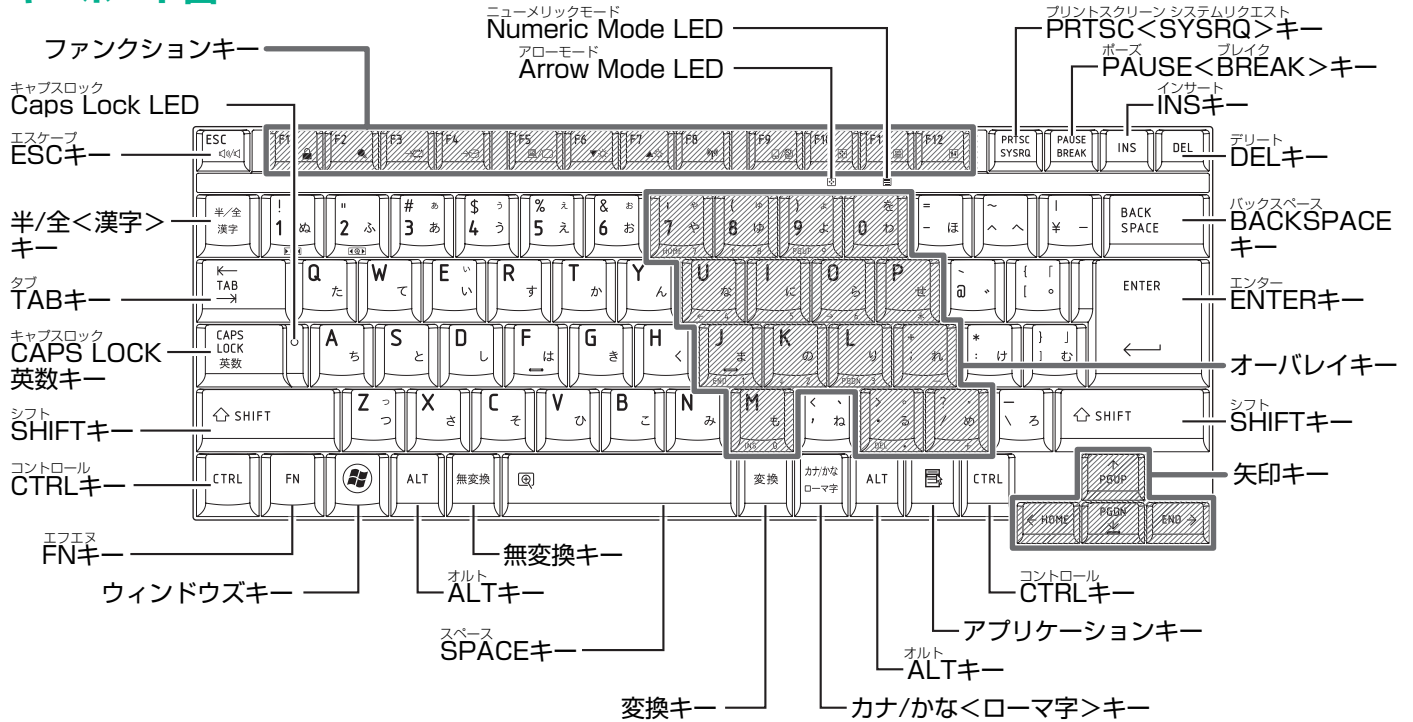
が	ぎ	ぐ	げ	ご
ga	gi	gu	ge	go
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
za	ji	zu	ze	zo
だ	ぢ	づ	で	ど
da	di	du	de	do
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ba	bi	bu	be	bo
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
pa	pi	pu	pe	po

■小さい文字

ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ
la	li	lu	le	lo
		っ		
		ltu[※3]		
ゃ		ゅ		ょ
lya		lyu		lyo

※1　キーボードで入力した後、変換してください。
※2　nに続けて子音（k、s、t、nなど）が入力されると「ん」になります。
※3　通常は後ろの子音を2つ続けて入力します。
　　例「いった」→itta

キーボード

キーボード図

＊機種により、印字が異なる場合があります。キーについては、《パソコンで見るマニュアル - パソコンの設定》／《パソコンで見るマニュアル - 便利な使いかた》を参照してください。

FN キーを使った特殊機能キー

キー	内容
FN + ESC	スピーカのミュート（消音）
FN + SPACE	本体液晶ディスプレイの解像度切替え
FN + F1	インスタントセキュリティ機能
FN + F2	電源プランの設定
FN + F3	スリープ機能の実行
FN + F4	休止状態の実行
FN + F5	表示装置の切替え
FN + F6	本体液晶ディスプレイの輝度を下げる
FN + F7	本体液晶ディスプレイの輝度を上げる
FN + F8	無線通信機能のオン／オフ機能

キー	内容
FN + F9	タッチパッドオン／オフ機能
FN + F10	オーバレイ機能（アロー状態）
FN + F11	オーバレイ機能（数字ロック状態）
FN + F12	スクロールロック状態
FN + ↑	前のページに移動
FN + ↓	次のページに移動
FN + ←	行または文書の最初に移動
FN + →	行または文書の最後に移動
FN + 1	画面やアイコンなどの縮小
FN + 2	画面やアイコンなどの拡大

＊機種により、実行できる機能が異なる場合があります。詳しくは、《パソコンで見るマニュアル - パソコンの設定》を参照してください。

キーシフトインジケータの切替え

各インジケータの役割と切替え方法は、次のとおりです。それぞれの状態がオンになっているとき、LEDが点灯します。

キーシフトインジケータ	切替えキー	文字入力の状態
Caps Lock LED	SHIFT + CAPS LOCK 英数	文字キーで英字の大文字が入力できる（大文字ロック状態）
Arrow Mode LED	FN + F10	オーバレイキーで、キーの前面左側に印刷されたカーソル制御ができる（アロー状態）
Numeric Mode LED	FN + F11	オーバレイキーで、キーの前面右側に印刷された数字などの文字入力ができる（数字ロック状態）

解除するには、切替えキーをもう1度押してLEDを消灯します。すべてのキーを大文字ロック状態で使用する場合は、アロー状態と数字ロック状態は解除してください。

ウィンドウの操作

移動する

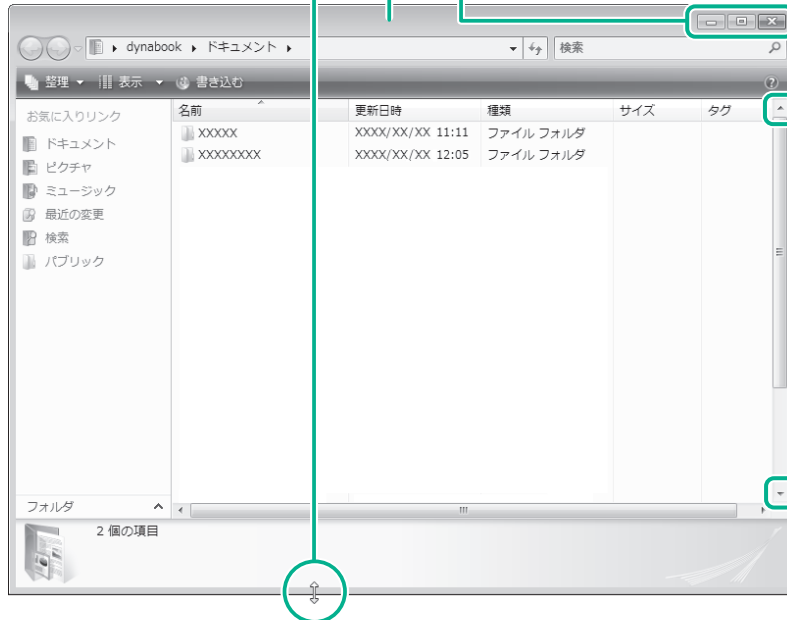
ポインタをウィンドウの上のほうにあわせ、ドラッグアンドドロップします。

大きさを変える

ポインタを境界線にあわせ、↕ ⇔ ⤡ ⤢ の形に変わったら、ドラッグアンドドロップします。

ドラッグアンドドロップとは

■タッチパッドの場合
左ボタンを押したまま別の指をタッチパッド上で動かし、目的の位置で指をはなすこと

■マウスの場合
左ボタンを押したままマウスを動かし、目的の位置で指をはなすこと

最小化する／最大化する／閉じる

(最小化)……タスクバーにタイトルのみ表示します。
(最大化)……デスクトップ画面全体に表示します。
　のときは、元のサイズに戻ります。
(閉じる)……画面を閉じるまたはアプリケーションを終了します。

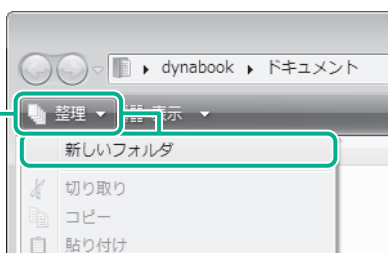
スクロールする

ボタンやボタンをクリックします。

フォルダを作る／コピーする

ここでは［ドキュメント］に新しいフォルダを作る方法と、［ドキュメント］のフォルダのコピーのやりかたを説明します。

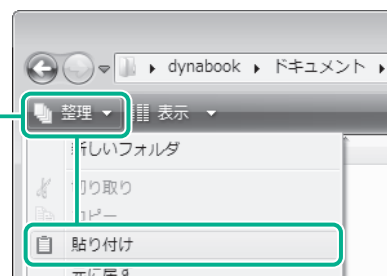
フォルダを作る

1. ［スタート］ボタン（ ）→［ドキュメント］をクリック
2. ［整理］→［新しいフォルダ］をクリック

3. フォルダ名を入力

4. ENTER キーを押す

フォルダをコピーする

1. ［スタート］ボタン（ ）→［ドキュメント］をクリック
2. コピーするフォルダをクリック
3. ［整理］→［コピー］をクリック

4. コピー先のフォルダを開く
5. ［整理］→［貼り付け］をクリック

＊アシストシートで使用している画面は、ご利用のモデルや搭載されているシステムの種類により、実際の表示とは異なる場合があります。

GX1C000J3310　2008.2　Printed in China